

議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第91回定例会
日時	平成31年2月24日(日)10:00～
場所	山梨大学医学部管理棟2階中会議室
参加者 イニシャル	W.N・M.H・W.K・N.S・A.A・H.K・H.R・Y.Y・M.H・Y.S・H.K・I.K (計14名) オブザーバー：佐藤 教授

議 題	1、CHAAO 発表報告・感想 2、フォローアップ研修の振り返り 3、山梨県健康事業団との意見交換について 4、事例検討 5、今後の予定
-----	--

議事内容

1. について

2019年1月FFJCP(Forum for Japan Cancer Patients)の発表がありました。希望(のぞみ)の会からは2名が参加し、ポスター発表しました。

全56団体の参加で14グループに分かれ、ポスター展示と組織概要について(6分間)の発表を行い、発表後にはピアサポート養成講座・財源に関して・スキルアップ研修・サポート場所・出張サポートなどについて質問があったということです。

他団体の発表を聞く事が出来て、とても有意義な経験が出来たと感想を話されました。

また、若尾代表は、がんフォーラム山梨の代表として2018年度のイベントについて発表されたそうです。

来年度も発表の機会がありましたら、積極的な参加を行っていきたいと考えています。

2. について

2019年2月9日山梨県立大学でフォローアップ研修が実施されました。

山梨県の主催で3年に1回の研修です。対象者は山梨県の主催する研修を受けた方です。

山梨県立中央病院総合内科・腫瘍内科・感染症科 三河貴裕医師

最新のがん医療とピアサポート

- ・がん罹患率・生存率
- ・最近10年くらいのがん治療の経過
- ・がんと遺伝子
- ・分子標的薬とがん免疫薬

首都大学東京健康福祉学部看護学科/認定NPOがんサポートコミュニティー 福井 里美先生

効果的なピアサポート活動のためのチェックポイント

3. について

事業団総合相談件数 65 件/年

総合相談に関わる医師・保健師・ピアサポーター・社会保険労務士など、お互いの意見交換も必要である。相談件数を増やすために、①スクリーニングの取り入れや相談者の満足度をリサーチする②簡易式アンケートの活用を行いピアサポートにつなげる。などの対策について意見交換があったそうです。定例会でも、ピアサポートの広報活動について、パイフレット配布が不足している地域の情報提供などがありました。

4. について

ピアサポートにおいて、関わった 2 事例について情報共有・意見交換がありました。

事例検討を行う事で、共通した悩みや日頃感じている事について意見を聞く事が出来て今後の活動の参考になったという意見が多数聞かれました。

今後も事例検討やロールプレイを行いたいと思います。

5. について

今後の予定 3 月 23 日 13:30～

平成 30 年度 がん患者サポートセンター研修会開催予定

山梨大学附属病院緩和医療飯島医師

「緩和ケアと支持療法 ～医療でできること、ピアサポーターに期待すること～」

定例会
次回予定

第 92 回定例会

平成 31 年 3 月 31 日（日）10：00～山梨大学医学部管理棟 2 階中会議室

司会：H.K

文責：I.K